

やまぐち未来のしごとフェスタ 【職業興味診断チェックをやってみよう】

学校名		第 学年 組 番	氏名	
-----	--	----------	----	--

【職業興味診断について】 あなたの興味、関心や性格から向いている職業を探し出そう

みなさんにやってもらう職業興味診断は、ジョン・L・ホランドというアメリカの心理学者が提唱した職業選択理論に基づいて作成した簡単な診断チェックです。

この理論によれば、人間の職業に対する興味とパーソナリティ(性格)や能力は、非常に関連深いことが示されています。

ここでは、あなたのパーソナリティ(性格)の特徴を6つの「典型的なパターン」に分類して適した職業を見つける手助けをしていきます。

「やまぐち未来のしごとフェスタ」に参加して仕事体験をする前に、自分の興味、能力や性格から、自分に向いていそうな仕事を探すためのヒントにしてみましょう。

※注意してほしいこと

職業選択や進路選択とは、その人が持っている様々な条件やその人が置かれている環境と現実的に職業が持っている条件が折り合った結果として決まってくるものです。職業興味はそのひとつの条件に過ぎないだと思ってください。

この職業興味診断が「この仕事」と決めることを目的とするのではなく、自分の長所や得意なこと、また興味のあること、苦手であることなどを知り、その後の学びや体験活動を起こすきっかけとして使ってください。

【この職業興味診断のやり方】

1. 次の1から30の質問を読んで、あなたが興味や関心、やってみたいと思った程度を3段階で点数化し、その得点を回答欄に記入してください。

やってみたい……2点 どちらとも言えない……1点 やりたくない……0点

2. 30の質問すべてに対して得点を書き終わりましたら、それぞれを縦方向に合計しその合計得点をRからCの列ごとに記入しましょう。

それでは、やってみましょう。

1	機械や工具、道具を使って作業すること
2	クロスワードパズルやジグソーパズルを解くこと
3	オリジナルな物語やユニークな考えを創りだすこと
4	社会のために役立つこと
5	自分の意見を他人に伝え、影響を与えること
6	マニュアルや規則に従って物事を進めること
7	動物の世話をすること

8	ある事象について研究し、傾向を探ること
9	映画のシーンの続きを想像すること
10	異業種の仲間を増やしたり、交流をはかったりすること
11	チームのメンバーの役割を決めること
12	正確さや精密さを求められる作業を行うこと
13	トラックを運転し貨物を運んだりすること
14	博物館などで歴史・民族などの資料を集め、研究すること

15	読み終わった小説について、実際に映像化するとしたら誰を配役するか考えること
16	子供に遊びや勉強を教えること
17	お客を集めるため、広告やイベントなどを企画すること
18	文字や数字を、書類に正確に記入したりすること
19	ジムに通って体を鍛えること
20	答えのない課題や困難に直面したとき、解決策を考えること
21	美術鑑賞や映画鑑賞のあと、感想を述べあうこと
22	チームや仲間と良い関係を築いたり、支えたりすること

23	ニュースを読んだりテレビやラジオ番組の司会をすること
24	内容や手順のほとんど変化のない作業を行うこと
25	ガーデニングをして植物を育てたり収穫したりすること
26	物事が起きた原因や仕組みが何故なのかを知ること
27	ポスターのデザインを考えること
28	相談に乗ったり助言をしたりすること
29	著名人と知り合いになること
30	パソコンを使って、書類などの清書をすること

【回答欄】

R		I		A		S		E		C	
1		2		3		4		5		6	
7		8		9		10		11		12	
13		14		15		16		17		18	
19		20		21		22		23		24	
25		26		27		28		29		30	
R の 合 計		I の 合 計		A の 合 計		S の 合 計		E の 合 計		C の 合 計	
	点		点		点		点		点		点

【わたしのタイプシートへの記入について】

「わたしのタイプシート」には、RからCの6つの領域があり、それぞれの領域のタイプ別に適する職業が分類されているのがわかります。そこでホランドは、パーソナリティ(個人の性格や興味)と環境(職業環境)のタイプには関連性があるとして、人の基本的性格を6つのタイプに分け、個人と職場のマッチングをはかる六角形モデルを提唱しました。

★このシートの使い方

1. 上のRからCの各合計点を2枚目の「わたしのタイプシート」にある六角形のRからCの得点記入欄に書き写しましょう。
2. そのうち、上位3タイプをシートの右側を参照し、「〇〇的タイプ」と3つ書き出しましょう。もしも3番目に同点のタイプがあったなら、1番上位のタイプに近いほうを3番目にしましょう。
3. この上位3タイプに関連した領域に示された職業が、あなたにとって適性が高いといえます。

★最後になりますが、この職業興味診断の結果を参考にして、これから参加する「やまぐち未来のしごとフェスタ」の仕事選びに活用してみましょう。